# Do！ボランティア ⑮

## 少しでも役立ちたいとの気持ちで

### 九十九グループ

私たちは、今から15年前に九十九里浜に面した地域に住んでいる16名の女性が集まり、障害のある方が生活する施設で、洗濯物を畳むボランティアを始めました。現在は、60歳から75歳の男女9人で活動しています。

私たちが活動する施設では、月曜日にお風呂に入る方が多いので、週のうち、火曜日の洗濯物が一番多くなります。そのため私たちは、毎月第2・第4火曜日に3人から4人が交代して、午後1時から約2時間かけて、50人分の乾いた洗濯物を畳みます。

洗濯物はシーツやセーター、ズボン、Tシャツ、靴下など大きさや種類がさまざまなので、分類しながら整理整頓し、一人一人の名前が書いてあるかごの中に丁寧に入れていきます。ときどき、片方の靴下が見つからなかったり、洗濯物にマジックで書いてある名前が薄くなって誰のものだか分からなかったりすることがあります。そういうときは、お互いに声をかけあって、一緒に探します。また、洗濯物を畳むときは、その洗濯物を使う人がすぐ使えるように工夫して畳むように心掛けています。

私たちが洗濯物を畳んでいると、部屋の前を通った方が「こんにちは。ありがとうございます」と笑顔で声を掛けてくれます。その声を聞くたびに私たちも心が和み、元気をもらって楽しくなります。

グループで交代して訪問するため活動は月に1回ですが、少しでも皆さんのお役に立てればと考え、続けています。会員には、高齢のため車を運転できない方もいるので、そういう人を迎えに行きながら一緒にボランティアに行きます。これからもグループで団結し、笑顔で皆さんのお役に立てるよう、健康に気を付けてがんばります。

**〈問い合わせ先〉**
旭市社会福祉協議会
☎57-5577